

第36回番組審議会 議事録

1. 開催年月日 平成26年8月27日（水）11時～

2. 開催場所 (株)ケーブルメディア四国 会議室

3. 出席委員 (7名 出席)

吉田	完爾	委員長
加藤	昭彦	副委員長
四宮	徹	
難波	順一	
北川	つき子	
長谷	有美	
合田	恵梨子	

4. 会社側出席者

杉本	耕治	(取締役社長)
大通	孝志	(放送部長)
天雲	光紀	(放送部編成制作課課長)
森	朋子	(放送部編成制作課主任)
大池	智子	(放送部編成制作課主任)

5. 審議結果

議案の自主制作番組①②(別紙)について担当ディレクター等より番組制作意図等を説明した後、DVDを視聴した。これに対し、各委員から、次のような意見が出された。

【カマタマーレ讃岐「挑戦者～炎のストライカーから炎の挑戦者へ～」】

- ・サッカーを通して、サッカー以外を理解していくことを考えさせられ、学生にも見せたい番組だと思った。
- ・番組の途中にインタビューが入っていて、それが「日々の努力が大事」ということが良く分かる内容になっている。これは、スポーツだけではなくあらゆる場面でも同じことが言えるので、学校などで流したら良いと思える番組。
- ・カマタマーレの試合は全部見ているので、石田さんの良いところがうまく出ていると思う。
- ・石田さんはファンに非常に愛された選手だったので、ファンの声があっても良かったのでは？
- ・選手から指導者になって、家族のコメントがあっても面白かったと思う。
- ・素人にもわかりやすい内容で、ほかの選手にもスポットを当ててほしい。

【高松国際ピアノコンクール応援番組「ともに夢をともに感動を」】

- ・ピアノコンクールの存在は知っていても内容を知らなかったなので、舞台の裏側を教えてくれることでコンクールに対する関心度が高まると思う。
- ・地元の大きなコンクールを応援していくために「知って、足を運ぶ」きっかけとなるようどんどん放送してほしい。
- ・ピアノコンクールを目指す方の保護者のために、鉄さんの親や指導された先生の話などを間接的に聞いても良いかも。
- ・サポートスタッフやボランティアなど「市民の支え」のおかげでピアノコンクールの運営が成り立っていることがもっと伝わるような工夫があれば、より良い番組になると思う。
- ・高松国際ピアノコンクールは4年に1度の開催なので盛り上がり欠ける。ほかの開催地のように高松でもピアノコンクールを根付かせるために、次のコンクール前などに再放送して告知してほしい。

【総括】

- ・両番組とも、企画・趣旨については良い番組である。
- ・市民にもっと関心を持ってもらい、観客動員に貢献できるような番組作りをすればもっと良くなるのではないか。

議案 自主制作番組①

番組タイトル	カマタマーレ讃岐 挑戦者 ～炎のストライカーから炎の指導者へ～（第1弾）
放送期間・番組尺	CMS特別番組 2014年4月1日～4月30日 （14分番組）
番組コンセプト	香川県初のJリーグクラブ「カマタマーレ讃岐」は、2013年末に当時J2のガイナレ鳥取との入れ替え戦を制し、長年の目標であったJ2への昇格を果たしました。チームにとっても香川県にとっても初めての経験となる新しいステージでの挑戦が始まります。 4弾まで予定しているこの番組では、チームを取り巻く人々に焦点をあて、ピッチ上とは別の舞台上でチームを支える人々の挑戦を追いかけます。
番組内容	第1弾となるこの回で取り上げたのは、2013年で現役を引退し、その後、同チームのユース世代のコーチとなった石田英之氏。選手時代は、「炎のストライカー」という異名を持ち、ゴールに向かってがむしゃらに突き進むプレースタイルと愛嬌のある性格でチームの人気選手の一人でした。選手であることにこだわり続けた彼のこれまでのサッカー人生、そして現役引退を決断するまでの思い、新しくはじまった指導者としての思いなど、石田氏の新たな挑戦を追いかけます。
出演者	石田英之氏、カマタマーレ讃岐ユースチーム所属選手、一般市民（サポーター）
プロモーション	カマタマーレ讃岐講演会でのチラシ配布、弊社チャンネルガイド、HP、放送部Facebook
今後の動き	第2弾は「オール香川チームとともに」と題して、ホームゲーム開催を影で支える地域のボランティアスタッフの活動の様子をご紹介しました。（7月放送） 現在、第3弾制作に向けて企画・取材中。

議案 自主制作番組②

番組タイトル	高松国際ピアノコンクール応援番組「ともに夢を とともに感動を」
放送期間・番組尺	初回放送 2014年4月5日、6日 トータル尺約10時間 その他、夏・秋・冬に再放送あり
番組コンセプト	私たちの街・高松で開催される国際ピアノコンクール。音楽文化の向上と若手ピアニストの発掘・育成を目的に4年に一度開かれています。国際的なピアノコンクールは、全国でも浜松・仙台・高松の3か所でしか行われておらず、高松のコンクールをもっと盛り上げるべく、市民に広く知ってもらいたいと思い制作しました。
番組内容	第3次審査（委嘱曲「瀬戸内海」とモーツァルトの弦楽合奏）と、本選（コンチェルト）の演奏をノーカットで放送。 また、通訳サポートや、高松第一高等学校音楽科生徒のボランティアの様子を独自に取材しました。そのほか、今回の出場者の中で唯一の香川県出身者となった、鐵百合奈さんのコンクールの様子などを、本人の独占インタビューに交え紹介しました。 （今回お送りしていますDVDは長時間にわたるため、演奏部分はまるまるカットしています）
出演者	コンクール3次・本選出場者 通訳サポート、高松第一高等学校音楽科ボランティア、香川県出身出場者 鐵百合奈さん
プロモーション	弊社チャンネルガイド、ホームページ、フェイスブック放送部ページ
今後の動き	次回は4年後開催になりますので、より密着度した取材が出来るよう、人脈づくりや番組構成を学びたいと思います。また、市民にもっと定着し関心を高めてもらえるようなイベントと番組が連動した企画を新たに提案していきたいと思います。